

第120回研究倫理審査委員会【議事要旨】

開催日時：令和4年6月9日（木） 13:30～14:55

場 所：Zoomにより開催

出席委員：（外部委員） 飯塚 雄一 委員
秦 美恵子 委員（ご欠席）
真玉 保浩 委員（ご欠席）
（内部委員） 大塚 美樹 委員長
中川 忠彦 副委員長
小田 美紀子 委員
橋本 由里 委員
平井 由佳 委員
（記録）錦織 彩（事務部管理課）

議 題

1. 下記申請書2件の審査

No. 361

申請者：山崎 郁香

課題名：やせ妊婦の妊娠の価値観形成と妊娠期間中の体重変化の過程

結 果：【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

①文言の統一について

- ・研究参加者の設定を統一すること（産後1か月以上経過 or 半年から1年未満経過）。

②研究計画書について

- ・研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること。

③依頼文書について

- ・2回目のインタビューの時期を明記すること。また、インタビューが2回で終わらなかった場合、3回、4回目のインタビューもありうることを記載すること。
- ・インタビュー中に休憩をとることができる旨、記載すること。
- ・資料2（研究の概要）の内容を資料1（依頼文）にまとめること。
- ・研究協力施設への研究同意・辞退の手順を明確に記載すること。
- ・移動に対する交通費を負担してもらうことを明記すること（研究協力施設あての依頼文にも同様に）。
- ・移動中の保険の有無について、加入の可否も含めて検討し、どちらの場合でも依頼文に記載すること。
- ・リモートでインタビューを実施する場合の参加者側の留意事項について、記載すること（プライバシーの確保、場の設定など）。
- ・研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること。

④インタビュー調査について

- ・資料10（ライフライン記入用紙）に記入例を追記すること。
- ・リモートでインタビューを実施する場合、大学で実施し、指導教員のサポートが受けられる体制を確保しておくこと。

なお、申請者から申請内容について加筆修正の申し出があったが、口頭で説明してもらうことはせず、再提出の際その旨わかるように記載してもらうこととした。内容によっては、変更点についてのコメントが入ること、変更申請の必要があるかもしれないことを委員長から申請者へ伝えた。

No. 359

申請者：和田 淳美

課題名：母親の介護を終えた娘の介護生活への意味づけ

結果：【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

①研究計画書について

- ・面接で尋ねる「母親の像」をわかりやすい表現とすること。
- ・研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること。
- ・メンバーチェックングについて、方法・時期を具体的に記載すること。
- ・研究参加者の選定方法について、具体的に記載すること。
- ・研究同意の方法について、郵送を選択肢に入れるなど検討すること。
- ・研究協力の諾否について、面接後のフォローを考慮し訪問看護ステーションに知らせる必要がないのか、検討すること。知らせない場合は、結果の開示は行えないため、その点整合性がとれるようにしておくこと。

②依頼文書について

- ・メンバーチェックングについて、方法・時期を具体的に記載すること。
- ・面接後の電話確認について、記載すること

③インタビューガイドについて

- ・面接内容について、一般の方でも答えやすいわかりやすい表現とすること。

④文言の統一、誤字等について

- ・申請者は「研究代表者」ではないので修正し、文言を統一すること。
- ・申請書の誤字を修正すること。

2. 迅速審査で承認した申請書6件の報告

以下の6件について、迅速審査で承認された旨、大塚委員長から報告があった。

① No. 357 審査日：令和4年5月9日

申請者：大國 慧

課題名：熊本地震を経験した地域で生活する統合失調症療養者のリカバリープロセス

② No. 330変更 審査日：令和4年5月10日

申請者：林 健司

課題名：知識提供型プログラムを中心とした介護予防教室の効果と課題
ー身体・心理・認知機能およびヘルスリテラシーの評価ー

- ③ No. 188変更 審査日：令和4年5月26日
申請者： 加納 尚之
課題名： 重度ALS患者のための事象関連電位（ERP）を利用した意思伝達システムの開発に関する臨床研究
- ④ No. 356 審査日：令和4年5月26日
申請者： 川瀬 淑子
課題名： 新人看護師の臨床判断力強化のためのシミュレーション教育プログラムの開発と効果
- ⑤ No. 358 審査日：令和4年5月26日
申請者： 石原 愛弓
課題名： 初経前後の子を養育する母親のパーソナリティ特性と月経随伴症状の関連
- ⑥ No. 360 審査日：令和4年5月30日
申請者： 加藤 典子
課題名： 訪問看護ステーション管理者のコンピテンシーと関連要因

3. その他

- ・研究倫理審査フロー図について、キャンパス会議報告後、外部委員へも情報共有することとした。
- ・7月以降のヒアリング審査について、感染状況が悪化しなければ、県内申請者に限り対面で実施することとした。

～ 以上 ～

議事記録者名(事務部管理課：錦織 彩)